



四六判
封印された日本の離島 DEEP
夏川一生 著
ISBN4-8013-0725-4
税込1540円

離島の未知の領域にディープに踏み込む！

日本の離島の魅力を深掘りする

日本には1万4125もの島がある。しかし、そのうち、よく知られている島はほんの一部にすぎない。本書では、有名な島からあまり知られていない島まで、幅広くディープに深掘りして紹介した。そこに生きる人々のいきいきとした姿とあわせて、じっくりと離島の魅力を堪能していただきたい。…



四六判
最新版 沖縄 裏の歩き方
神里純平 著
ISBN4-8013-0689-9
税込1760円

ガイドブックに載っていないディープな沖縄をご案内

コロナ禍以降の最新夜遊び事情から、コアな観光地情報まで

一部の県民のみぞ知るディープな沖縄情報を満載した『沖縄裏の歩き方』。その最新版が、旧版から6年の時を経て登場！コロナ禍を経てガラッと変化した繁華街事情や、沖縄裏社会と海外マフィアとの関係、穴場観光スポットなど、最新の情報をふんだんに掲載。ガイドブックには載っていない沖縄の裏の魅力が盛りだくさんの一冊。…



四六判
ウクライナに行ってきました
嵐よういち 著
ISBN4-8013-0645-5
税込1540円

旅行作家が見たウクライナ戦争

旧ソ連衛星国の日常や生活はどうなっているのか？

「ウ〜ウ〜ウ〜」耳元でなにか大きな音がする。時刻は夜中の2時で、俺は移動の疲れから2時間前にベッドに崩れ落ちていた。うるさいな、なんだよと思うものの、連日の移動で今自分がどこにいるかさえわからなくなっている。最初は高校野球の甲子園で鳴るサイレンに聞こえた音が、しだいに不快な警告音に感じられた。これは只是事じゃないと反射的に飛び起きて窓を開ける。向か…



B5判
世界変境紀行
フリオ・アシタカ 著
ISBN4-8013-0622-6
税込2420円

巨大廃墟、チェルノブイリ、シャーマンの村…

世界の奇景・異界を巡る写真集！

世界には未だ見ぬ、不思議な場所がたくさんある。アメリカの砂漠に突如現れる地面に突きたった自動車のオブジェ、数十万頭もの生贄が捧げられるネパールの奇祭、これまでに八百万人も命を落としたボリビアの死の鉱山、シャーマンが誘う幻覚世界、大型ハリケーンの直撃を受けたキューバ、ジョージアの巨大廃墟に住む人々、新型コロナで戒厳令が布かれたインド・ニューデリー、そし…



四六判
東武鉄道てくてく日帰り散歩旅
はるやまひろぶみ 著
ISBN4-8013-0503-8
税込1320円

ひとりでも楽しめる！

のんびり散歩旅で沿線の魅力を再発見！

どこかに行きたい、でも、人が大勢集まるどころや、遠くには行けない。そんな世の中だからこそ、鉄道に揺られて、気軽にのんびり散歩旅はいかがでしょうか？ 旅の路線に選んだのは、魅力あるスポットが満載の東武鉄道。大師前や川越、日光、鬼怒川、浅草といったポピュラーなエリアはもちろん、高坂や草加、亀戸、大山など、ディープなタウンまで、東武沿線の知られざるスポット…



A5判
重慶大廈百景
河畑悠 著
ISBN4-8013-0480-2
税込1980円

「香港の異境、チョンキンマンションの写真集！

人はなぜこの場所に惹きつけられるのか？

香港の目抜き通り、ネイザンロードにそびえたつ重慶大廈（チョンキンマンション）は、ときに「香港の異境」と呼ばれることがある。周囲は高級ホテルや高級ブティックが立ち並ぶ香港を代表するきらびやかな商業地区、しかし、ビルの中に一歩足を踏み入れると世界は一変する。まるでタイムスリップしたかのような薄暗い店内、漂うエスニックな香り、そして行き交う国籍不明の人々…



文庫判
おそロシアに行ってきた
嵐よういち 著
ISBN4-8013-0421-5
税込730円

不愛想？ 威圧的？ 英語が通じない？

実際に訪れたロシアはどんな国なのか

みなさんは、ロシアと聞いて何を連想するだろうか？プーチン、共産主義、ソビエト連邦、ピロシキ……。また最近では、ロシアで撮影された奇想天外な動画や写真を『おそロシア』と呼んで楽しんでいる人も多い。しかし、俺をうけめとして、多くの日本人はほとんどロシアのことを知らないのではないだろうか。ロシア人はいつも無表情で不愛想なのか？ ウォッカばかりを飲んで…



四六判
プロの添乗員と行く
スペイン世界遺産と歴史の旅 増補改訂版
武村陽子 著
ISBN4-8013-0406-2
税込1540円

北スペインの情報も大幅に増やしました。

スペインの歴史を振り返りながら世界遺産を巡ります

一言で「スペイン」といっても、イスラムの影響が色濃く残るアンダルシアや、落ち着いた風情の北部スペイン、そして独立志向の強いカタルーニャと、地方によって風景はもちろん、人々の雰囲気や話す言葉さえも異なっています。サグラダファミリアやアルハンブラ宮殿はもちろん、美食の町サン・セバスチャンやルタミラの洞窟、サンティアゴ・デ・コンポステーラ大聖堂など、…



四六判
バンコク 裏の歩き方 2019-20年度版
皿井タレー 著 高田胤臣 著
ISBN4-8013-0359-1
税込1650円

またまた出ました！ バンコク裏案内の最新版！

やっぱりバンコクが最強です！

昼間の観光地には目もくれず、ネオン街や路地裏をひたすら徘徊する——そんな愛すべきアトサイダー・トリッパーに捧ぐ、バンコクのアングラ・ガイドブックが今年も懲りずにリニューアル出版！お馴染みの皿井タレー、高田胤臣のコンビがバンコクの路地から路地を歩き回り、ホットなネタを収集！内容は2017年版からすべて刷新。益々熱く燃え盛るバンコクのナイトライフはもちろ…



四六判
 プロの添乗員と行く
 イタリア世界遺産と歴史の旅 増補改訂版
 武村陽子 著
 ISBN4-8013-0326-3
 税込1540円

何度行っても魅力の尽きない国イタリア

イタリアは国中が世界遺産と言っても過言ではありません

ヴェネチア、フィレンツェ、カプリ島、アマルフィ、アルベロベッロはお馴染みだと思いますが、チンクエ・テッレ、サン・ジミニャーノ、チヴィータ、シラクザって知ってますか？知って行くのと何も知らないで行くのでは旅の印象は大違い！訪問回数50回以上のベテラン添乗員が30の世界遺産と個性溢れる町々の歴史や見所を分かりやすくガイドします。…



文庫判
 未承認国家に行ってきた
 嵐よういち 著
 ISBN4-8013-0314-0
 税込713円

今回の旅行先には日本大使館も情報もない！

5つの未承認国家を巡るルポルタージュ

『未承認国家』という言葉を目にしたことがあるだろうか？これらの国は、どの国にも承認されていないか、されていても、ごく一部の国にだけである。また、未承認国家同士で承認しあっている場合もあり、仮にAという“国”が主権国家と自ら宣言したとしても、国際的な国家承認を得られているとはいえない。はたして現在の未承認国家はどうなっているのだろうか。クリミア共…



四六判
 ベトナム 裏の歩き方
 高田胤臣 著
 ISBN4-8013-0307-2
 税込1528円

東南アジアの次なる夜遊び大国！

ベトナムの裏を大冒険！！

みなさんはベトナムというと、どのようなイメージを抱くだろうか？経済面で急成長を続けるASEANの中心国？フォーに代表される美食の国？世界遺産の旧跡だけでなくビーチリゾートもある観光立国？いずれも正解だが、それだけではない。実はベトナムは、いま東南アジアの中でも有数の“夜が楽しい国、なのだ。漆黒の闇夜に浮かび上がる、原色のネオンサイン。アオザイに身を包み…



文庫判
 独裁国家に行ってきた
 MASAKI 著
 ISBN4-8013-0290-7
 税込713円

世界204ヶ国を旅した著者だから書けた実録ルポ

14の独裁国家に潜入 これぞ命がけの旅行記

独裁国家と聞いて皆さんはどんなイメージを思い浮かべるだろうか。ナチスドイツのヒトラーや旧ソ連のスターリンのような冷徹な独裁者が国の富を独占し、国民の自由を奪ったうえでやりたい放題やっている、そういった印象を持つ方が多いだろう。僕はこれまでに世界204ヶ国を訪問したが、その国の実情というのは、噂で聞くのと実際に行ってみるとでは大きく違っている。…



四六判
 アムステルダム 裏の歩き方
 一最新版—
 高崎ケン 著
 ISBN4-8013-0287-7
 税込1980円

あの伝説のガイドブックが10年ぶりに復活！

世界一の快樂都市アムスを徹底攻略！

街中では、コーヒーショップと呼ばれるマリファナ販売所が公然と営業しており、国のお墨付きを受けた公娼が飾り窓の中で妖艶にほほ笑む…。オランダの首都アムステルダムは、世界でも有数の“自由な街、として知られている。そんなアムステルダムの“裏の歩き方、を徹底ガイドし、好評を博した『アムステルダム裏の歩き方』から10年。「より新しい情報を！」「もっと濃い内容が…



四六判
 沖縄 裏の歩き方
 神里純平 著
 ISBN4-8013-0249-5
 税込1430円

沖縄を堪能できる裏情報が満載！

夜遊びに必見のガイドブックが4年のときを経て復活！

県民のみぞ知るディープな沖縄情報を満載した拙著『沖縄裏の歩き方』。その改訂版が、刊行から4年のときを経て登場！最新の情報を反映し、さらには新項目を多数追加。安く遊べる繁華街の情報、沖縄裏社会に起こる変化、穴場観光スポットなど、ガイドブックには載っていない沖縄の裏の魅力が盛りだくさんの一冊。…



四六判
 未承認国家に行ってきた
 嵐よういち 著
 ISBN4-8013-0217-4
 税込1320円

5つの未承認国家を巡るルポルタージュ

今回の旅行先には日本大使館も情報もない！

『未承認国家』という言葉を目にしたことがあるだろうか？これらの国は、どの国にも承認されていないか、されていても、ごく一部の国にだけである。また、未承認国家同士で承認しあっている場合もあり、仮にAという“国”が主権国家と自ら宣言したとしても、国際的な国家承認を得られているとはいえない。はたして現在の未承認国家はどうなっているのだろうか。クリミア共…